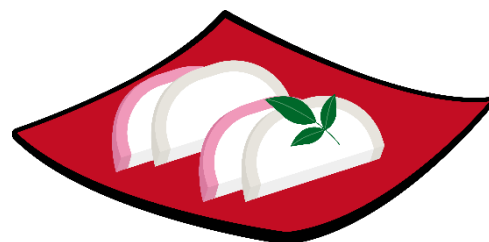




CTF 松阪 会員親睦会

昨年10月19日には、丹生大師近くの「まめや」さんで、豆腐作り体験や豆料理のバイキングを楽しみました。今年も今秋に、伊勢市の「かまぼこ屋」さんで、かまぼこ作りを体験したいと予定していましたが、新型コロナウイルスへの感染防止の観点から残念ながら“中止”とさせていただきます。コロナ感染が落ち着きましたら、来年にも実施したいと考えていますので、お楽しみに！！



スキルアップ研修会

毎年12月から1月に掛けて、サポート役であるスタッフの皆さんの研修会を実施しています。本年も外部から講師をお招きして、“3蜜”を避けながら実施を予定しています。現在、講師を選定中ですので、乞う！ご期待。



三重 GotoEat キャンペーン

10月9日から「プレミアム付き食事券」の事前 Web 申込みが始まりましたので早速応募してみました。

食券購入サイトから必要な情報を記入して送信、申込後に引取票番号 13ケタを取得して引換開始日（10月20日）以降にファミリーマート内の Famiポートで発券します。発券したらレジにて清算、今回2セット申し込んだので16,000円の支払いです。

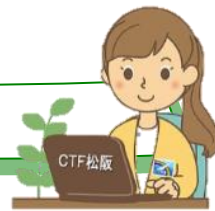
1セット1,000円分の食事券が10枚綴りで25%の割引になります。なお引き換えできるコンビニはファミリーマートだけなので間違いなく。また食事券の利用期限が令和3年2月21日までになっています。ご利用は計画的に。この食事券、利用可能な店が決められているのでWEBサイトの利用可能加盟店一覧から検索しましょう。

UP



今月号は文字数が多いので、第3ページ、第4ページに音声コードを2個付けてあります。第3ページ、第4ページでは、先に左下の音声コードを、次に右下の音声コードを読んでください。





★ カナル型

カナル型のイヤホンは耳栓のように耳の奥まで差し込むので、音の厚みを感じられ、細かな音までしっかりと聴き取りやすいのが特徴です。加えて、密閉性が高く、音漏れしにくいのもメリット。

また、製品によって音の傾向は異なりますが、低音の音質が良いのも大きなポイントです。まるでライブ会場にいるかのような重低音と、キレのあるサウンドを楽しめます。

さらに、ノズル部分に装着する「イヤピース」にはさまざまな種類があり、付け替えることでフィット感を調節できます。



★ インナーイヤー型

インナーイヤー型は、耳の入り口部分にはめて装着するタイプのイヤホンで、iPhone 7などを購入したときに付属されているタイプです。主に高音域の再生が得意です。カナル型とは違い、耳への圧迫を感じにくく、周囲の音を取り込みやすいのが特徴です。屋外などでも安全面に配慮しながら使用できます。

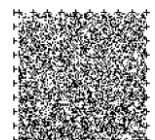
開放感があり耳が疲れにくいため、長時間連続して使う機会が多い方などにおすすめです。なお、音漏れがしやすいので、電車やバスなど公共の場などで使用する場合には音量に注意が必要です。



★ 耳かけ型

耳かけ型は、耳の付け根部分にイヤーフックをかけて装着します。装着中の安定感が高いため、ウォーキングやランニングなどのスポーツをしながら使用したい方に最適です。

有線イヤホンや左右一体型のワイヤレスイヤホンのモデルが主流ですが、最近では左右独立型のモデルもラインナップしています。動きの激しいトレーニングでも安心して使いやすいタイプです。





活動報告

【10月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(6日、13日、20日)

難病患者さんへの意思伝達支援

(17日、22日)



活動予定

【11月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

2日、9日、16日、30日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

徒然なるままに

前号では、奈良市佐保路にある法華寺の“木造十一面観音立像”を紹介したが、今回は国宝“木造維摩居士坐像”を紹介しよう。

維摩居士（ゆいまこじ）は古代インドの裕福な商人で、架空とも実在ともいわれておる。出家僧ではなく、身にまとった白衣（びやくえ）は在家の信者であることを表しておるが、熱心に菩薩の修行を重ね、博識者としても知られておった。

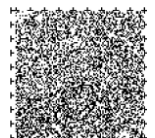
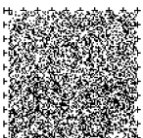
彼が病気になった時に、釈迦が誰かに見舞いに行くよう勧めたが、舍利弗や目連、大迦葉などの阿羅漢の弟子達は以前、彼にやり込められたことがあるので、誰も行こうとしなかったのじゃ。また弥勒などの菩薩たちも同じような経験があって誰も見舞いに行かなんだ。そこで文殊菩薩が代表して、彼の方丈の居室を訪れたのじゃ。

本像は病気の維摩居士を文殊菩薩が見舞い、問答を行って、最後に維摩は究極の境地を“沈黙”によって示したがそのようすを表したもののじゃ。理性的で慈愛に満ちたまなざし、あごを引き、痩せて骨の浮き立った体を反らすようにして座る姿は実に写実的で、東大寺の良弁（ろうべん）僧正坐像、唐招提寺の鑑真和上坐像などと並び、肖像彫刻の傑作といわれておる。2017年のX線CT撮影調査によって、本体は木造、衣の一部が乾漆造であることがわかり、重要文化財から国宝に昇格したそうじゃ。



ところで聖徳太子は仏教に帰依して熱心に広めたといわれるが、その聖徳太子が『三経義疏』（さんぎょうぎしょ）、つまり、『法華義疏』（615年）・『勝鬘経義疏』（611年）・『維摩経義疏』（613年）を著した。『義疏』というのはそれぞれのお経の注釈書とう意味じゃ。聖徳太子は維摩経を重要なお経と考えたわけじゃ。維摩経は初期大乘仏教の仏典で、全編戯曲的な構成の展開（維摩居士にまつわる物語）となっており、旧来の仏教の固定性を批判して在家者の立場から大乘仏教の軸たる「空思想」を高揚しておるのじゃ。

参考文献：法華寺HP、Wikipedia、奈良市観光協会HPほか



今月は CTF 松阪のもと会員でもありました H.O 様からひさびさに投稿していただきました。



川口さんのこと

H.O



CTF 松阪会員の皆さまいかがお過ごしですか？

名古屋へ移住して 2 年余り経ちました。愛知県はコロナ感染者数も多いので、外出自粛の幽閉生活が続くうっとうしい日々を送っています。

さて、本紙第 210 号（2020 年 9 月号）で報じられましたように、CTF 松阪初代会長の川口保美様が亡くなりました。

IT を活用した障がい者の自立支援組織を立ち上げようと、平成 14 年（2002 年）4 月に松阪地域の有志 18 名が集い、そのとき初めて川口さんにお会いしました。とても穏やかで真面目、その中にもユー

モアも兼ねそなえ、温厚篤実という言葉がぴったりの印象でした。その後、私が名古屋へ移住するにあたり CTF 松阪を退会するまでの 16 年間余り、公私にわたりいろいろお世話になりました。

CTF 松阪も当初から今のような組織ではなく、先ず「設立準備会」、次に「任意団体」、さらに「NPO 法人」と成長を遂げてきた訳ですが、それぞれの過程で、関係する方々や諸官庁との折衝に厭わず奔走されました。川口さんの活躍なくしては CTF 松阪の今はないと言っても過言ではありません。

意思伝達装置使用サポートのための重症難病患者さん宅への訪問や、CTF 通信第 3 ページのコラム欄の取材に市内の各所を訪ねたり、毎週火曜日のパソコン講座の講師としてお忙しく活躍されました。最後にお会いしたのは平成 30 年（2018 年）6 月、私が名古屋へ移住する直前でした。酸素ボンベをお伴に連れて、体調は万全でないと思われるのに、火曜日のパソコン講座の講師を務めておられました。いつも他人のお役に立つことを第一に考えておられました。その時はこんなに早くお別れが来るとは知らずに、冗談を言いながら別れたものでした。

CTF 松阪の活動を通じて川口さんから教えられたこと、それは、IT に関するスキルアップは当然のこととして、ほかにも、人の和と他人を思いやることがより求められるということでした。川口さんとお付き合いがあった方は、皆さんどなたも同じように感じられたことと思います。

川口さん、長い間お世話になりました、本当にお疲れさまでした。どうぞごゆっくりとお眠りください。

編集後記



みえ得トラベルクーポンや Goto イートなどのプレミアム券が発売されていますが、もう皆さまはどこか利用されましたでしょうか。

新型コロナウイルスはまだまだ収束しそうにもありませんが、せっかくの行楽シーズンでもありますので、美味しいものを食べて温

泉にゆっくりつって日頃のストレスを発散してくださいね。



CTF 通信第 212 号

2020 年（令和 2 年）11 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男

住 所 〒515-0083

松阪市中町 6-9-140

電 話 0598-26-6333

U R L <http://ctf.dip.jp/>

